慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	ON時間OFF時間
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学理工学部
Publication year	2012
Jtitle	新版 窮理図解 No.9 (2012. 1) ,p.6- 6
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO50001002-00000009-0006

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

末永聖武の１日

平日編　2011 年 11 月 25 日（金）

6:30 〜
起床、朝食。新聞を読む。

8:00 〜
長女が小学校へ行くのを見送り、自分も家を出る。

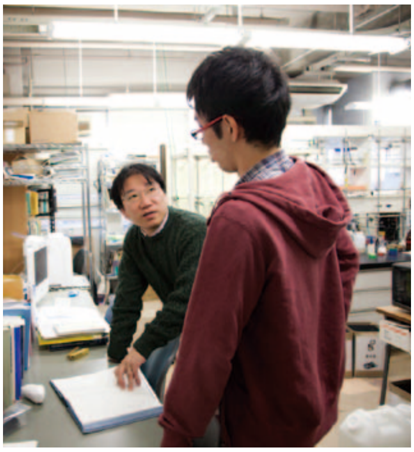
8:30 〜
研究室に到着。授業の資料をコピー。

9:00 〜
授業（生物活性分子の化学、学部 3 年向け）今日は β- ラクタム抗生物質の話。自分の専門分野に近いので、結構楽しく授業をしている。

10:40 〜
伝票の整理など事務仕事。

12:00 〜
昼食（弁当）

12:30 〜
学生とディスカッション。その後、測定装置 (NMR) の調子が悪いとの連絡。少し調整したら、わりとすぐに直った。



15:00 〜
調べものをしたり、論文を読んだり。

18:00 〜
一時帰宅。帰宅途中で音楽教室に立ち寄り、長女と一緒に帰宅。子どもたちと風呂に入る（今日は上の 2 人と）。その後夕食。

20:00 〜
研究室に戻る。学生とディスカッション。てこずっていた難題が解決するかもしれない。

22:00 〜
NMR の終夜測定を仕掛けた。自分で測定するのは久しぶり。順調に進んでいるか気になり何度か様子を見に行く。

0:00 〜
帰宅。お酒（ビール、日本酒）を飲みつつ、音楽を聴く。2 時頃就寝。

休日編　2011 年 11 月 27 日（日）

7:00 〜
起床。朝食の後、テレビを見る。「仮面ライダー」など子ども向け番組を見て、9 時から「題名のない音楽会」。

10:00 〜
家族 5 人で渋谷へ。東京都児童会館が閉まっていたのでこどもの城に行く。

13:00 〜
NHK ホールに向かう。途中、やや遅めの昼食。

15:00 〜
NHK 交響楽団定期演奏会（マーラー : 交響曲第 4 番ほか、準メルクル指揮）を聴く。未就学児 2 人は託児。2011 年はマーラー没後 100 年なので聴く機会が多い。来週の日曜にも N 響定期演奏会でマーラーの交響曲第 8 番を聴く予定。

18:00 〜
帰宅後、夕食。お酒（ビール、ワイン）も飲む。いろいろ話をしながら、テレビを見たり…。その後、子どもたちと風呂に。

21:00 〜
子どもたちの要望により「南極大陸」を見る。子どもたちはいま、私が子どもの時に読んだ本（越冬隊員が書いた『カラフト犬物語—生きていたタロとジロ』）を読んでいる。23:00 頃就寝。

演奏会のススメ

私の趣味はクラシック音楽を聴くことです。大学入学の頃からなので、研究よりも長く続いています。定期会員になっている東京交響楽団（東響）を中心に、在京オーケストラや室内楽など年に 30 回程度、演奏会に行きます。東京・神奈川にはプロのオケが 9 つもあり、海外からもたくさんの演奏家やオケが絶えずやってきます。音響の良いホールも幾つもあります。東京・神奈川は、実は世界一の音楽都市かもしれません。皆さんも親しんでみてはいかがですか？

最近聴いた演奏会

- **ロリン・マゼール指揮 / 東響（於　昭和音楽大学）**
  ベートーヴェン & マーラー : 交響曲第 1 番（11/12）
  世界的巨匠が客演した注目の演奏会。後半のマーラーは所々に独自の表情をつけた個性的な演奏、ホルン 8 本を横一列に並べた楽器配置で視覚的にも楽しめた。
- **ユベール・スダーン指揮 / 東響（於　サントリーホール）**
  シェーンベルク : 期待 & フォーレ : レクイエム（11/19）
  後半のフォーレは清澄な演奏で、特に弦楽と女声合唱が美しかった。ソプラノ（森麻季）の透明感のある声は素晴らしく、客席の高いところで歌わせた演出も効果的で、まさに天使の声だった。前半の不安と緊張を後半で癒す、良くできたプログラムだと思う。

2011 年のマイベスト

クシシュトフ・ウルバンスキ指揮 / 東響のショスタコーヴィチ : 交響曲第 10 番ほか（6/12）。
次点はジョナサン・ノット指揮 / 東響のラヴェル : ダフニスとクロエ全曲ほか（10/7）。

好きな作曲家

シューマンとシベリウス。
ベートーヴェン、シューベルト、ブラームス等ロマン派、フランクとその弟子達、フォーレ、北欧 & ロシア音楽、バルトーク、「ゴジラ」の映画音楽でも有名な伊福部昭、ピアソラ等も好きです。